

# 報かがわ

発行者  
香川自治会広報委員会  
印刷所 (有)スエカネ印刷

## 住居表示説明会行なわれる

去る平成十一年九月十九日(日)午前十時〜十二時まで香川公民館にて住居表示の説明会が行なわれました。住居表示の基本的な考え方は「町の大きさを整え境界線をわかりやすいもので区切り、同時に町の名前も整理して、町全体をすっきりしたものにする。」と「土地の番号である番地の使用に替えて、建物に対して一定の基準で新しい番号を付ける。」という二つの特徴を持っていきます。下記素案のように香川の町の名称の付け方について案が出ており茅ヶ崎市都市計画課より三名出席され参加人数九十八名地元参加者と話合が行なわれました。平成十一年・平成十二年・平成十



住居表示説明会

三年と、住居表示実施について何度もこれから地元住民と話し合って検討し平成十四年四月には住居表示が実施される予定になっています。自治会としましては、各町内会より二名位と自治会役員を合せ二十名位で『住居表示検討委員会』を設置し、住居表示の問題を検討してまいります。

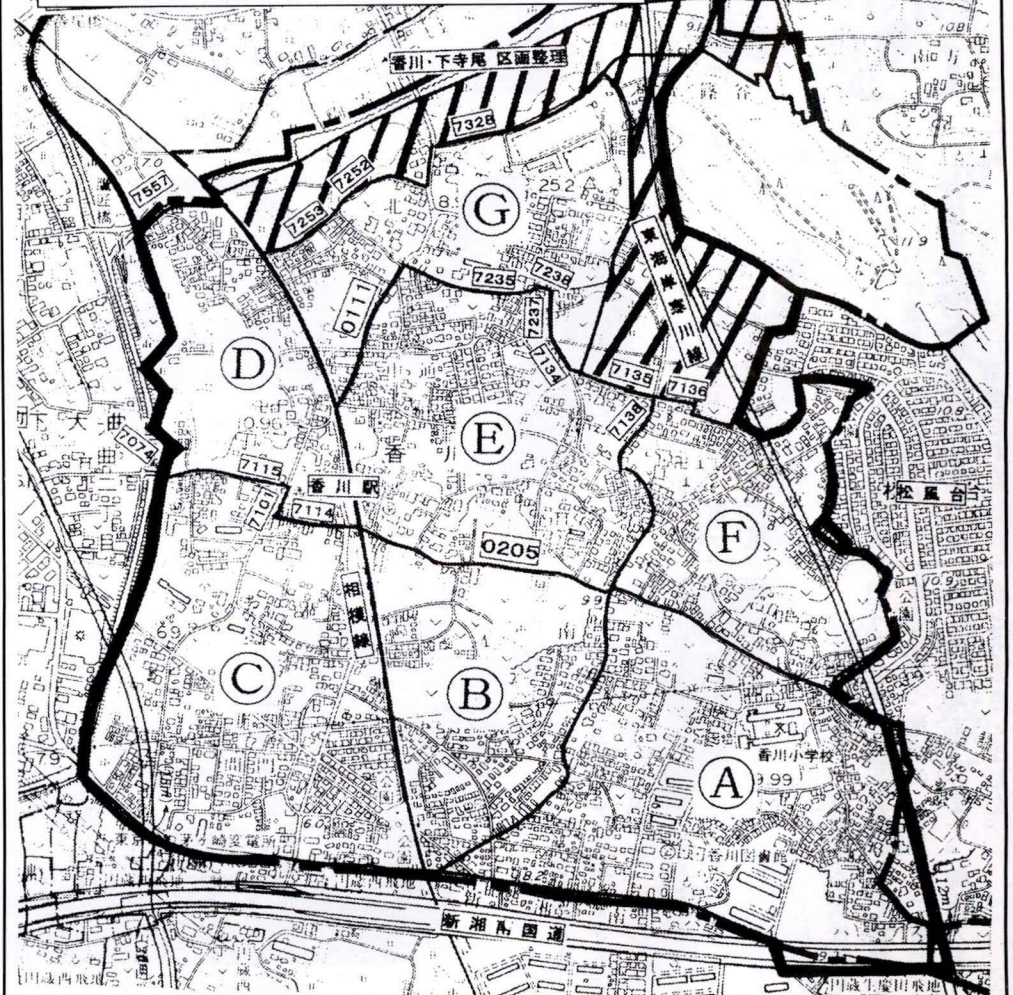
平成14年度	平成13年度	平成12年度												平成11年度											
4月~	実施業務年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
<b>住居表示実施</b>	<p>&lt;4月~実施業務委託&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>案の告示・議案・告示用図面の作成</li> <li>調査表・基本図作成</li> <li>案内図・パンフレット 登記用紙等資料作成</li> <li>住民への資料配付 戸番表取付</li> <li>不在者リスト及び通知書作成</li> <li>街区表示板 設置箇所調査</li> <li>報告書類の作成 東電・NTT含む</li> <li>製造 → 取付</li> <li>住居表示台帳の作成 (移動分の処理含む)</li> <li>公図(市、法務局)の編集と再製</li> <li>分合筆調査と地番対照表の作成</li> </ul>	<p>&lt;6月~基礎調査業務委託&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地元説明会・折衝</li> <li>基礎調査業務委託</li> <li>調査基本図作成</li> <li>法務局調査 現地調査</li> <li>各種資料作成</li> <li>第2回 審議会 経過報告</li> <li>関係機関・課 詳細調整 (地番調査の作成)</li> </ul>												<p>地元説明会・折衝</p> <p>地元最終調整</p>			<p>地 元 調 整</p>			<p>審 議 会 委員の任命</p> <p>第1回 審議会 経過報告</p>			<p>関係機関・課 調整</p>		

## 住居表示素案

### 新しい住所の表し方

- 住所の表示** [例1] (実施前) 茅ヶ崎市香川123番地  
番地  
(実施後) 茅ヶ崎市香川一丁目1番1号  
新町名 街区符号 住居番号
- [例2] <集合住宅系>  
(実施前) 茅ヶ崎市香川1番30-105号  
棟番号 住居番号  
(棟番号又は基礎番号) (部屋番号)  
(実施後) 茅ヶ崎市香川一丁目1番30-105号  
新町名 街区符号 住居番号
- 
- 本籍の表示** [例] (実施前) 茅ヶ崎市香川123番地  
番地  
(実施後) 茅ヶ崎市香川一丁目123番地  
新町名 従来の番地  
茅ヶ崎市香川一丁目1番  
新町名 街区符号
- (注) 本籍の表示は、本人の申し出により、街区符号で表してもよいことになっています。(ただし、市役所市民課での手続きが必要です)
- 
- 不動産の表示** [例] (実施前) 茅ヶ崎市香川123番(地)  
地番  
(実施後) 茅ヶ崎市香川一丁目123番(地)  
新町名 従来の番地

### 香川地区住居表示町割案



### 第一町内会ニュース

前号でお知らせしてあった、第一町内会第五回目の救命法(心肺蘇生法)講習会は、九月二十六日(日)に実施され、二十八名の方々が参加し、講師の消防署救急隊の方々の熱心な御指導により、全員が修了証の授与を得ました。また参加した事のない方は次回に是非受講して下さい。

又十月三日(日)には体育大会があり、町内対抗競技の選手申込が少数であった為、選手選考に難行しましたが、第一町内会体育大会役員の方々の努力により、何とか選手も揃い、第四町内会と同点二位(但し体振の慣例とにより三位)という成績を得ました。

十月六日には、第一町内会防災本部用テントを自治会予算と市の補助金により購入して貰いました。十月二十三日、二十四日には、文化厚生委員会企画による文化祭が実施され、第一町内会の方々も陶芸に、ステンドグラスに、鎌倉彫に、絵画、書道、写真等に素晴らしい作品を出品されてました。それぞれ趣味を持っていらっしゃる方がグループを作り指導して下さる方もと自分なりの作品を製作して居られる様です。若し自分も作って見たいと思われる方は、参加して次回には出品されたら如何ですか。

十一月十三日には、遅れていた町内役員会を開催致しました。前半期活動報告、後半期活動計画等の審議を致しました。

後半期には遅れている防災研修会を実施したいと考えています。又来年度は役員改選の年です。皆様の御協力をお願いします。

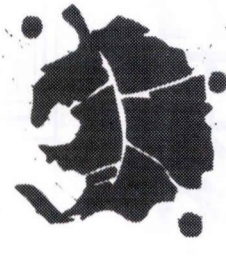


### 第二町内会ニュース

いよいよ年の暮れも後一月を残すのみとなりましたが、明るい、綺麗な町内に致したいと十一月七日に町内の「美化キャンペーン」を行い町内会長を先頭に、役員が町内を一廻りし、ゴミを集めました。可成の成績を上げた分、町内が綺麗になったことと思います。

例年の通り来年度の組長選出の時期となりました。総務と致しましては、出来る限り留守に致さないつもりですので、必ず定められた期日までにお届け下さい。今年組長さんから要望のあったカーブミラーは、市担当者のご協力も有り要望ヶ所に設置されました。今までに無かったところに真新しいカーブミラーを発見して下さい。

十二月の予定として、前号で書きました通り、鶴ヶ台交番の警官と歳末パトロールを行います。町内防犯としては、あまり不安は感じられませんが忙しい歳末として、町内の会員がルールを守るように、夜間の自転車の無灯火に対する指導を警官と行い、歩行者の安全を計り且つ、防犯灯の確認及びカーブミラー角度の確認作業を併せて行う予定です。日時は交番のほうとの打ち合わせ後決定次第連絡申し上げます。



### 第三町内会ニュース

◎十月三日の体育大会では、出場者一同全力で頑張りましたが、成績はもうひと踏ん張りということ

でした。当日は、夜来の雨で開催を危惧されましたが、朝方雨もあがり、開会式の頃には青空を見ることが出来、一日好天に恵れた楽しい一日でした。

◎十月十七日、成績はともかく、いろいろとお骨折りを頂いた方達との体育大会の反省会を開催しました。来年への課題として、選手選考を早目にやろうとか、集団競技では事前の練習も必要とかがいったことが出されました。

◎九月二十六日の第二回美化キャンペーンには町内会役員のほか、組長さんや会員の方の参加も、今までになく多くありました。今後共、きれいな街づくりにご協力をお願いします。

◎文化的行事として、十月二十三日二十四日自治会館を会場に文化祭が開催され、たくさんの方が展示されました。

◎十一月は七日に町内役員会。十七日に県防災センターの視察研修が行なわれました。各コーナーで、地震、火災、風雨等の体験で、イザという時の心構えを学びました。

◎今年も残り少なくなりました。十二月に第三回目の美化キャンペーンを予定しています。二十一世紀を迎えるに当って更に多くの人達の参加をお願いします。

### 第四町内会ニュース

◇勘重朗堀の浚渫工事(素堀り及び草刈り)が九月一日～五日にかけて行われ一応きれいになりました。今後この劣悪な生活環境の根本的改善に向かって取り組みます。◇敬老大会(九月五日)で八十八歳

以上の四名の方に町内会長が花束を贈呈しました。

谷本フジ(88)小出誠(91)藤村清三郎(89)三橋ふで(94)の皆様は第四町内会に御住まいで、最高齢の三橋ふでさんの元気の秘訣は食事(魚・納豆・野菜)と趣味(踊り・民謡・ちぎり絵・香川文化祭)に出品し好評。また老人会など多方面で活動しておられます。

◇町内合同役員会(九月十一日)には町内役員のほか町内の八関連団体の役員も加わり、主に体育大会と防災研修について話し合いを行ないました。

◇九月二十八日、道路排水整備について茅ヶ崎市長に要望書を提出しました。問題の場所は香川一四〇番地周辺(イサミ屋とキリス協会の間)で大雨の度に浸水しています。

◇第31回体育大会で準優勝。十月三日(日)快晴のもとで第四町内会には皆様の熱烈な応援と選手の活躍で準優勝の栄を得ることが出来ました。最近五年間の成績は優勝一回準優勝一回三位入賞三回でした。選手の皆様ご苦労様でした。

◇十月十六日体育大会反省会が開かれ、活躍された選手・団体役員など四十三名の方が親睦を深めました。

◇防災研修(十一月三十日) 神奈川県総合防災センター及び宮ヶ瀬ダム見学会を予定しています。

◇平成十二年度は役員改選の件。自治会活動に積極的にご参加をお願いします。



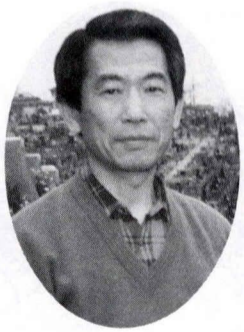
### 評議委員会

#### 開催される

平成十一年十月三十日(土)午後六時三十分より自治会館に於いて、評議委員会が開催されました。

- 議題
- 一、平成十一年度
- 前期活動報告について
- 二、平成十一年度
- 会計中間報告について
- 三、自治会
- 会則の変更等について
- 四、その他

議事に先立ち、評議員議長の熊沢政吉氏、第四町内二十九組の高橋修氏が転出の為辞任の申し出があったことが報告され、残任期間の来年3月迄については、現副議長の宮崎順一郎氏が議長・副議長には第四町内会の杉浦純一氏が選出された。



評議員副議長 杉浦純一氏



評議員議長 宮崎順一郎氏

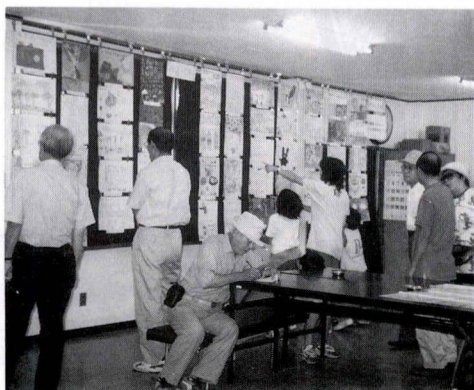
又、第四町内会において転出の為に新たに第四町内三十四―一組三橋敏子氏、第四町内三十八―六組桃原和子氏が新評議員に選出されました。

宮崎議長より出席評議員の確認がなされ、評議員会が開催された。各議事ともに活発な討議がなされ、結果承認され閉会された。

### '99環境ポスター展を終えて

去る九月十八日(土)十九日(日)の両日にわたり香川自治会環境整備委員会主催、協賛香川七子会による環境ポスター展を開催しました。

今年は「自然を守る」をテーマに子供達に描いてもらい、各ブロックに別れ展示しました。お陰様で熱心な皆様の協力により無事開幕することが出来有難うございました。今年は、出展数も増して一八五点集り、どの作品を見ても現況をしっかりとらえ、自然に対する関心のたかさを感ぜられました。又、当日は晴天にも恵まれて来場者も親子連れや、友人等々でなごやかな姿が数多く見られ安堵したところです。



環境ポスター展

さて環境問題は、今やさけて通れない重大なものとなって、国や地方都市、自治体でも大きな問題となっている。豊かで美しい自然を守るには、今何をなすべきかを、このポスター展を通じて、今一度考えるきっかけになればと考えます。このような行事は地道で小さな活動ですが、現下では遠い見通しをもって根気よく自然の大切さ、有難さを次世代を担う子供達に伝え環境に優しい豊かな心を持つ地域の一員として育ってほしいと考えています。御協力ありがとうございました。

### 香川地区敬老大会

#### 盛大に催される

平成十一年九月五日(日)午前十時より茅ヶ崎農業会館(老人福祉センター三階)に於て香川地区敬老大会が開催されました。

当日は天気にも恵まれ役員を含めて二百人以上の多数の方が参加されて無事盛大に終了しました。

婦人会によるハーモニカ演奏に合せ参加者全員による「港」等の合唱に始まり、大正琴・踊り・フラダンス・カラオケ・津軽三味線・マジックショー等いろいろ催しが行なわれ、参加者は熱心に、又、感心して観ており、大いに盛りあがっております。

マジックショーでは次々と出て来る鳩におどろいたり、女性が入った箱に剣がささる度に心配声が出たりで非常に盛りあがりました。



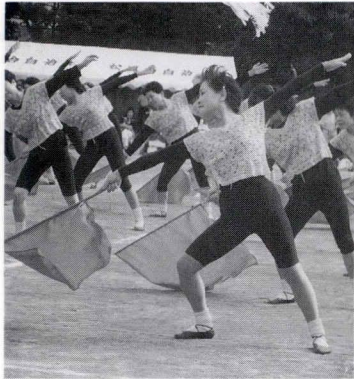
敬老大会

ゲスト出演の今春短大を卒業し、本格的に歌手の活動を始めた、去年もゲスト出演して下さった、田中直美さんの歌謡ショーも田中さんが、ご近所の出身(辻堂)とあって大人気でした。

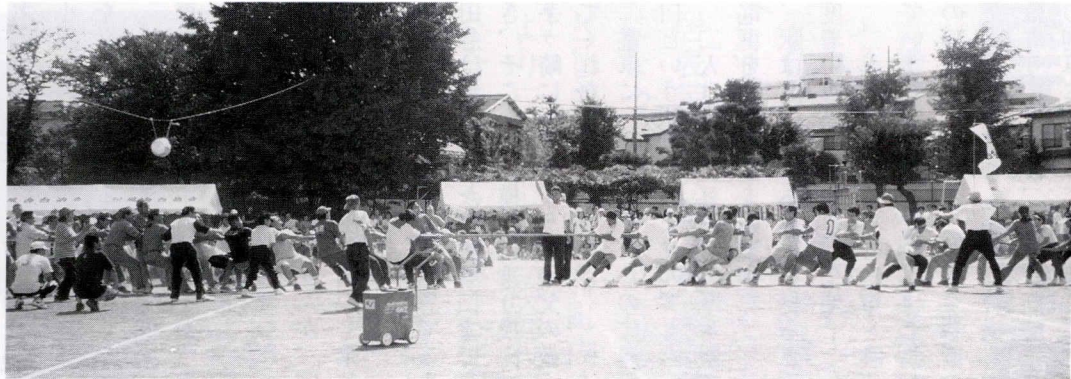
今回、大いに盛大に催され、無事終了出来ましたのは、ひとえに文化厚生委員の方々のご苦労と、役員をはじめ各種団体の方々の協力の賜物と思います。

来年の敬老大会が本年同様多数の参加者と盛大な催しが行なわれる様、期待しております。

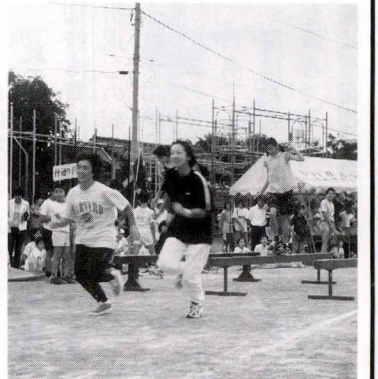
(広報 山田邦彦)



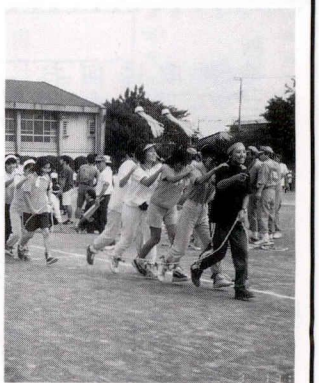
体操クラブの演技



綱引き



障害物競走



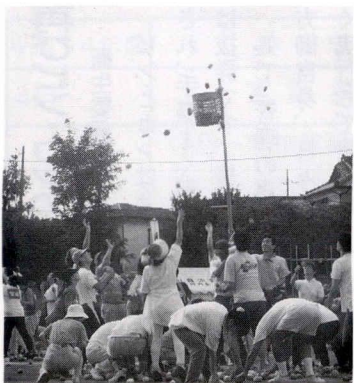
ムカデ競争

### 香川地区体育大会を終えて

明け方からの雨もやみ、秋空の下、第三十一回香川地区体育大会が、十月三日(日)行われました。各種目で熱戦が展開され、応援にも熱が入り、一喜一憂する人の声、高らかに響いていました。今年の優勝は、甘沼自治会となり無事大会の終了となりました。各町内会の成績は次の通りです。

- 優勝 甘沼自治会 84点
- 準優勝 第四町内会 63点
- 第三位 第一町内会 63点
- 第四位 第二町内会 60点
- 第五位 松風台自治会 54点
- 第六位 第三町内会 51点
- 子供会の成績は次の通りです。
- 優勝 原西子供会
- 準優勝 との山子供会
- 第三位 間門西子供会
- 第四位 北子供会
- 第五位 仲通り子供会
- 第六位 松風台子供会
- 第七位 東子供会

各町内会来年の優勝を目指して頑張ってください



たまいれ



対抗リレー(男)



パン食い競争



抽選会 特賞 自転車大当り



対抗リレー(女)

### 地引網大会に よせて

香川自治会、ふれあい委員会第六回目の地引網大会が去る10月17日に茅ヶ崎の海岸にて催されました。当日は肌寒い天気でしたが、風もなくもってこいの状態でした。



地引き網

第一回の網を引く頃には多勢の人が集まり皆さんで楽しく引けたと思います。獲物はサバ、シラス、小さいカワハギ等がとれ、獲れた魚で楽しい食事が出来たと思います。一回目の網を引き終ったところで、子供達の宝さがしやパーベキューが始まり、ふれあい委員一同はりきって腕をふるいました。

11時すぎ二回目の網が上がりました。サバが多数入りおみやげに持って帰る分が取れました。パーベキューを食べながらお酒を飲まれた方もおり、楽しい地引網ではなかったかと思えます。事故もなく、無事に行事が終ることが出来たのも、皆様のご協力のおかげと感謝しております。来年もこの行事を参加したいと思いますので、又皆様

ふれあい委員 阿部



地引き網

### 文化祭に 参加して

中野 三枝子



文化祭作品展

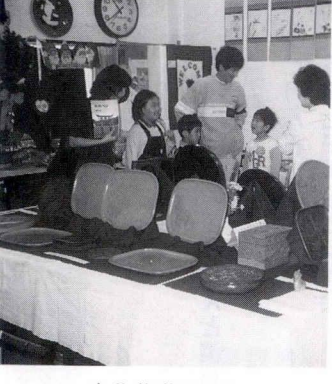
三年前までの私は、ただ見るだけの人、ちよっと入りたく、ササッと見て早く出ようと思う一人でした。

昨年は反対に、十年間程の海外生活で得た趣味のアメリカンキルト、シャドウボックス、トルペイントなど、サークルの仲間の人達との作品を出品、どうすれば中まで入って見て頂けるか、心を休め楽しんで見て頂けるかと気を使う自分になっていました。

今年は一入りの参加も出来る事を知り一人での作品を出品いたしました。

今回の作品には、照明が入ると一段と輝く作品が多数ありましたので、秋の夜長、二時間位の延長はいいかなものかと思えました。

来年の文化祭を楽しみにしています。



文化祭作品展

# コーラス「ラルゴ」への誘い

矢部 仁江

「更けゆく秋の夜―旅の空の―」テレビから流れてくる郷愁をさそうメロディに、思わず家事の手を休め、しばし聴き入ってしまった。こんな時間がふだんの生活の中で度々ありました。いつか自分も歌ってみたい―その思いは、ずいぶん昔からのような気がします。

近くで気軽に参加できるグループがあったらいいな。と。それがあったのです。

ぴったりのコーラスグループ「ラルゴ」を「広報かがわ」で見つけました。早速お電話させていただきました。お仲間の一りに入れていただきました。

四十数年ぶりに楽譜を見て歌いましたが、最初はどこを歌っているのか分かりませんでした。慣れてくるといつれ時々音をはづしながらもついでに行けるようになりました。

先生の温かいお人柄に加えて、グループの皆さんとの楽しい語りや、年に一、二度の遠出等、バスの中や自然の中で歌う童謡・抒情歌、だんご三兄弟まで、正に幸せを共有できる貴重なひとときです。

日常の中に、音楽があり、歌があることは、日々の暮らしの潤滑油であり、健康の上でも得るところは大きいのではないのでしょうか。

月に二回の練習日が待ち遠しい程です。

一度見学に出かけてみませんか。お待ちしております。

連絡先は左記本渡さんまでお願い致します。

電話五二一七八六四

# 初めて乗った相模線

習慣 男

相模線に初めて乗ったのは戦時中の昭和十八年の夏休みでした。当時東京に住んでいて、食料が無かったので父は悩んだ末、兄九才私七才の二人を父の実家である小出村の農家へ口減らしの夏休みを計画し実行する事にしました。

今は東京から茅ヶ崎まで湘南電車で一時間足らずで来ますが、その頃は茅ヶ崎迄の切符が欲しくて買えない戦時統制時代でした。細かい事は分かりませんが、国鉄の東海道線は理由が無いと乗れない困った時代でした。

仕方なく新宿から小田急で（小田急は乗りました）河原口まで行き、そこから相模線に乗り換えて茅ヶ崎に行くと言うのが父の教えでくれたコースでした。

電車に一時も乗ったのに河原口という駅は有りませんでした。二人は途方に暮れ次の厚木駅で電車を降りてしまいました。

駅は高い所にあり下を見ると丁度着いたばかりの汽車が居ました。二人はぼんやり下の汽車を眺めていました。ふと気が付くと、下の列車から見覚えの有る親戚の茅ヶ崎の伯母さんが降りて来るので有りませんか、二人は同時に下の列車に向かつて走り出しました。

「此の列車は茅ヶ崎に行く筈だ。切符も買はず伯母さんの顔も見ず折返し列車に飛び乗りました。それが相模線だったんです。

沿線の景色は大山が真近く見え最高でした。「茅ヶ崎に行ける」。開けた窓から汽車の煙や熱い湯が飛んできて、初めての相模線の旅は不安と冒険の旅でした。

# 再びビン・カンの回収と問題点

衛生委員長 山本 洋

ビンとカンと共に、正しく整理され、手際よく回収、再生への管理は抜群です。皆様と組織の共生。

処で、管理の事なんです。皆様が御自身、日々の健康管理は正しく実行して居られますか。

此処が問題なんです。アルコール、甘味炭酸飲料の消費は右肩上り、その昔、我国では全く縁の無い病気と言はれて来ましたが「糖尿病」発病は消費量に正比例し、右肩上りとか、現在全国規模で六百九〇万人が発病、予備軍を合はせると千四百万との事。

私達のインスリン分泌量は欧米人に比べ、半分から三分の一の事。従って血糖に対する余力は全く無く、アルコール、甘味炭酸飲料の過剰摂取、過食の上に運動不足が加わり、それが肥満を助長。

その結果簡単に発病する構図。日本人はインスリン抵抗性の極め

て低い、糖尿病には弱い民族とのことです。此処が認識の重要点。糖尿病の発病は遺伝が大きく関与するとの事。両親の片方が病気を持つて居ると、40～50%の確率で発病するそう有ります。

恐ろしいのは合併症です。網膜症（失明）腎障害（透析）神経障害（切断）の三つです。合併症を防ぐには、肥満の予防が第一です。

そこで皆さん、健康診断の結果、正確に自己血糖値を把握、厳正な健康管理の基で、のびのびと、そして憂いの無い、快適な日常生活を送りましょう。血液検査で重要なのは「ヘモグロビンA1C」最高限度は5.8mg/deさうです。壘・缶減って皆元氣。祈御健勝。

田辺美津枝  
門川を桜紅葉の流れゆく  
紅葉するのは桜が一番早いと言はれるが、門前を流れるゆるやかな流れに散った桜紅葉が流されて行く。見馴れた風景だが、秋の深まってゆくさまを言いたいへよう。

藤村 球子  
紫蘇の実の味噌の香りと合ひにけり  
夕日中百のひかりの稲雀  
穂った稲田に集まる雀の数はおびただしい。明るく夕日の中何かの気配に飛びたつ雀の群は、沢山の雀と言うより光が散っている様だと詠んだ処は作者の確かな観察力だ。

秋拾三角につくたみ皺  
山本 洋

て低い、糖尿病には弱い民族とのことです。此処が認識の重要点。糖尿病の発病は遺伝が大きく関与するとの事。両親の片方が病気を持つて居ると、40～50%の確率で発病するそう有ります。

恐ろしいのは合併症です。網膜症（失明）腎障害（透析）神経障害（切断）の三つです。合併症を防ぐには、肥満の予防が第一です。

そこで皆さん、健康診断の結果、正確に自己血糖値を把握、厳正な健康管理の基で、のびのびと、そして憂いの無い、快適な日常生活を送りましょう。血液検査で重要なのは「ヘモグロビンA1C」最高限度は5.8mg/deさうです。壘・缶減って皆元氣。祈御健勝。

キタテハ、ヒメアカタテハ、ルリタテハは全て成虫のまま畑回りや草原の枯葉の下や隙間で越冬する。成虫で越冬できたキチヨウは春にはポロポロの秋型の羽で舞っているのが見られる。サナギからは春型が羽化する。（モンシロキチヨウとヤマトシジミは春型が羽化する。）成虫で越冬したキタテハ、ヒメアカタテハ、ルリタテハは早春の日溜まりの枯れ草の上に出現、秋型の羽を上げジッと日向ぼっこをするのを見かけることがある。早春は秋型のキチヨウが多い。

十一月半ばだというのにモンシロキチヨウやキチヨウが舞っているのをよく見かける。キチヨウは春や夏の昆虫と思いがちだが、気をつけていると、晩秋まで見ることが多い。

一粒を果物とし見る程大きい。その大きな粒を一個づつむいて楽しんでる様子が見える。

行く秋の指のつめたさ日にかざす雲晴れし山の陽射しや濃電胆  
秋惜しむ木犀の香の五・六本  
湯川 章一  
天高し牧にとどまる風の笛  
舞茸の以外に軽し朝の市  
長島 久江  
キユーポラのお化け煙突天高し  
芒原一氣に抜けて振り向かず  
磯 百合子  
松茸を鱧腹たべて夢の中  
亡き人の句集のとどく秋の暮  
◆選者吟  
櫓の音の秋に入りしと思ひある  
連絡先長島久江 ☎57-16525

チヨウの越冬 Y.M  
十一月半ばだというのにモンシロキチヨウやキチヨウが舞っているのをよく見かける。キチヨウは春や夏の昆虫と思いがちだが、気をつけていると、晩秋まで見ることが多い。

刈り終えて残してありぬ烏瓜  
藪枯らしとか蔓草とか繁つていた崖が綺麗に刈られてすっきりとしたが、見ると烏瓜の赤い実が残されている。烏瓜の美しさに刺るにしのびなかつたのである。

俳句  
茅花会  
平塚司郎選

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

きるキチヨウは他にもいる。キタテハ、ヒメアカタテハ、ルリタテハ、ヤマトシジミ等である。

それぞれのキチヨウに越冬の仕方があり、モンシロキチヨウとヤマトシジミは晩秋にサナギに育ったものはそのサナギの姿で越冬し、成虫は死に絶える。キチヨウは晩秋サナギになったものはサナギ姿で越冬し、成虫は成虫で越冬するものと、死に絶えるものがある。

キタテハ、ヒメアカタテハ、ルリタテハは全て成虫のまま畑回りや草原の枯葉の下や隙間で越冬する。成虫で越冬できたキチヨウは春にはポロポロの秋型の羽で舞っているのが見られる。サナギからは春型が羽化する。（モンシロキチヨウとヤマトシジミは春型が羽化する。）成虫で越冬したキタテハ、ヒメアカタテハ、ルリタテハは早春の日溜まりの枯れ草の上に出現、秋型の羽を上げジッと日向ぼっこをするのを見かけることがある。早春は秋型のキチヨウが多い。

一粒を果物とし見る程大きい。その大きな粒を一個づつむいて楽しんでる様子が見える。

行く秋の指のつめたさ日にかざす雲晴れし山の陽射しや濃電胆  
秋惜しむ木犀の香の五・六本  
湯川 章一  
天高し牧にとどまる風の笛  
舞茸の以外に軽し朝の市  
長島 久江  
キユーポラのお化け煙突天高し  
芒原一氣に抜けて振り向かず  
磯 百合子  
松茸を鱧腹たべて夢の中  
亡き人の句集のとどく秋の暮  
◆選者吟  
櫓の音の秋に入りしと思ひある  
連絡先長島久江 ☎57-16525

チヨウの越冬 Y.M  
十一月半ばだというのにモンシロキチヨウやキチヨウが舞っているのをよく見かける。キチヨウは春や夏の昆虫と思いがちだが、気をつけていると、晩秋まで見ることが多い。

刈り終えて残してありぬ烏瓜  
藪枯らしとか蔓草とか繁つていた崖が綺麗に刈られてすっきりとしたが、見ると烏瓜の赤い実が残されている。烏瓜の美しさに刺るにしのびなかつたのである。

俳句  
茅花会  
平塚司郎選

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

行事予定  
環境整備委員会  
十二月二十一日(日)  
香川駅前花の植え替えと清掃  
(原町子供会と合同)  
十二月八日(水)  
香川七子供会と反省会  
▼体育振興会  
十二月五日(日)  
シヨートテニス大会  
於・香川小学校体育館  
平成十二年一月十日(月)  
第六十二回高南一周駅伝大会  
前回(平成十一年一月十日(月)祭日)は、茅ヶ崎・寒川の各町内代表チームと高校及び実業団チームの合計51チームが参加し、香川地区からは男子チーム(A・B・C)が参加し、Aチームは高校生・大学生の活躍により優勝の好成績をおさめました。次回も優勝を目指して、選手の方々の御健闘と皆様の御声援をお願い致します。

一粒を果物とし見る程大きい。その大きな粒を一個づつむいて楽しんでる様子が見える。

行く秋の指のつめたさ日にかざす雲晴れし山の陽射しや濃電胆  
秋惜しむ木犀の香の五・六本  
湯川 章一  
天高し牧にとどまる風の笛  
舞茸の以外に軽し朝の市  
長島 久江  
キユーポラのお化け煙突天高し  
芒原一氣に抜けて振り向かず  
磯 百合子  
松茸を鱧腹たべて夢の中  
亡き人の句集のとどく秋の暮  
◆選者吟  
櫓の音の秋に入りしと思ひある  
連絡先長島久江 ☎57-16525

チヨウの越冬 Y.M  
十一月半ばだというのにモンシロキチヨウやキチヨウが舞っているのをよく見かける。キチヨウは春や夏の昆虫と思いがちだが、気をつけていると、晩秋まで見ることが多い。

刈り終えて残してありぬ烏瓜  
藪枯らしとか蔓草とか繁つていた崖が綺麗に刈られてすっきりとしたが、見ると烏瓜の赤い実が残されている。烏瓜の美しさに刺るにしのびなかつたのである。

俳句  
茅花会  
平塚司郎選

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

顔を顔重なりて引く鰯網  
黒葡萄一粒づつを楽しみぬ  
この頃の葡萄の粒の大きいのは驚く。葡萄を房と見るより一粒

計報 (平成11年11月6日現在)  
坂田トミ様 97才 10月2日 第三町内会  
井上フミ子様 79才 10月11日 第二町内会  
川口早智子様 68才 10月15日 第二町内会  
西田ふく様 78才 10月18日 第二町内会  
佐久間信夫様 79才 10月27日 第三町内会  
池田 稔様 62才 10月28日 第二町内会  
永野 実様 71才 11月5日 第四町内会  
心より御冥福を御祈り申し上げます。